



校長先生より

「取り戻しつつある日々の生活、友達と過ごす時間と空間、誰にでも平等に流れていく中学時代の中でも、今年の3年生は特に大変な環境の中で、成長してきました。」

3月10日の卒業式で、193名の卒業生が西原中を巣立っていきました。厳粛な中にも温かみのある、とても立派な卒業式でした。

今年度も新型コロナウイルスの影響はありましたが、子ども達と職員で「挨拶・傾聴・清掃」の重点目標のもと、授業・学校行事・部活動等、工夫と改善を加えながら、ほぼ例年通りに実施することができ、まもなく無事に令和4年度が終わろうとしております。

これも、PTA本部役員・各委員の皆様、様々な場面で西原中生のために、お力添えを頂きました、保護者の皆様・地域の皆様のご支援、ご協力のおかげだと、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

1・2年生は、進級に向けて各学年で心構え等の指導をしておりますが、4月からは新入生が入学してきますので、上級生としての意識を高め、生活面や行動等をしっかり確認し、西原中の良き伝統を継承できるようにして欲しいと思います。

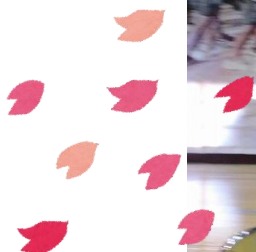
最後になりますが、明るく、人懐こい子ども達が、来年度も笑顔で登校し、自分自身や仲間・家族・地域の方々に対して優しく・温かく接することができ、様々な壁を自分の個性を生かし、仲間との協力で乗り越えていけるように、全職員で逞しく成長できるように取り組んでいきたいと思っております。今後ともご支援、ご理解の程よろしく願いいたします。





3年生を送る会

3年生への感謝の気持ちを込めて、笑いあり涙ありの素晴らしい会でした。





卒業式



厳粛な中にも温かみのある、
とても立派な卒業式でした。

